

第6回『 天気の見方 』講座に参加して

文責：市原完治（塾歩歩富士見山の会）

【2015.11.7(土曜日) 机上講座；北浦和カルタスホール】

午前中：駒崎講師から天気の見方講座：『天気の基本と観天望気』を受講、飽和水蒸気量、気象データ「*天気図の自作成？*天気図？*天気図の種類・構成要素って？*高気圧・低気圧なぜ移動するの？」、「4つの気団が前線を作る」他、「観天望気の雲の種類」、「観天望気で山の特性を知る」、「役立つことわざ観天望気」を受ける。

午前中後段から午後にかけて：山口講師も天気図の利用・雷と火山：『天気の仕事、予報、山の天気3要素、天気図、稜線で雷にあったら、火山について、参考までに』を受講、「雷・空間失調・パーティゴ・道迷い」等、聞き慣れた山用語でも講座受講を真剣に聞き入り「いざ、山行計画作成で等閑にできない分野」であると思った。

【2015.11.8(日曜日) 実技講座；山梨県 JR 大月＝岩殿山-稚児落とし-浅利集落＝JR 大月】

岩殿山(634m)での実技講座、当日は朝方より生憎の小雨、空を見上げるに乱層雲である。中央線沿線の紅葉の山々を車窓より眺めていると一時期「雨も上がり、太陽が透けて見えるような明るさ」の層積雲状態、紅葉の山々が綺麗にはれて見え期待した。

電車が進むにつれ、雨模様の乱層雲の中へ、08:58 小雨模様の JR 大月駅到着、集合時間 09:30迄時間あり、雨具を取り出し雨対策中、出発前の運営委員集合「本日の行動検討」、予定通り「実技講座」実施、雨の中「山行行動中の注意事項」を受け、ストレッチ等準備体操は岩殿山山頂でとの事、09:32 準備出来た班から出発する。

「昨日の机上講座」むなしく、本日は、出発前から雨の中「観天望気」どころか、ひたすら足元注意、急登、下り坂等で「滑らないよう心得る」だけ。

村口第2班長先頭に記録担当市原、長谷班員、大澤班員、最後尾を山野井副班長、引き続き、小松運営委員、尾手運営委員、磯野運営委員と 09:40 JR 大月駅前を出発、市街を抜けると目の前に岩殿山中腹に「岩殿山」と大きな看板有り、岩殿城が見え、廻りは雨の中の紅葉で「天候良ければ綺麗」で「観天望気」出来たのに・・・と実技講座の「雨の中を悔やみ」進む。標高差 350mの曲がりくねった階段を上り、眼下に大月市街、中央線沿線、中央自動車道、桂川を目にしなが、空は雨模様「天気の見方」はままたらず山頂へ 10:36 到着、休憩・ストレッチ体操、写真撮影と予定通りに 11:00 発「築坂～兜岩～稚児落とし～浅利集落」へと稜線からの紅葉を満喫し、11:33 兜岩では鎖による登坂、急な上り下りの尾根を尻餅着きながら進む。途中、班編成組み換え有り。昼食 12:40～13:00 満腹のお腹を抱え「魔の時間帯」が足元をすくう中、本日の「実技講座：天気の見方・観天望気」残念、足元注意で「異常なく下山」。班員の皆さん、運営委員の方々へ「雨の中、事故なく縦走できたこと」を感謝します。

「お疲れ様でした。」 以上



『天気の見方』講座

20期登山学校 工藤智恵子 記

11月7日(土) 机：カルタスホール 9:30~16:30

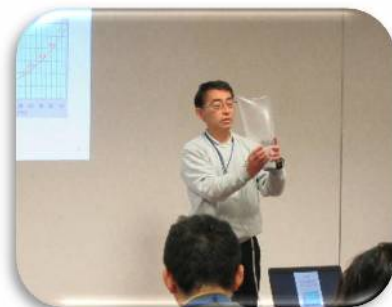
今回は山行計画をする上で重要な天気の見方講座です。行きたい山が決まり、日程も決まったら気になるのが天気。こればかりは誰に頼んでも、晴れ女や晴れ男がいてもどうにかなるものではありません。できれば晴れて絶景を楽しみたいと思うはず。その為に必要な観天望気。しっかり勉強します！



午前中は駒崎講師から「天気の基本」と「観天望気」についての講義。

雲の出来方や雨が降るメカニズム、ドライヤーの熱風と冷風を使ってのプチ実験。天気図の見方や自作の仕方。そして、雲の種類。とても分かりやすく教えていただきました。午後は山口講師から「天気図の利用(地上から高層)」と「雷と火山」の講義です。雨を降らす低気圧は何故発生するのか、高層天気図の見方、雷から身を守る方法など詳しく

教えていただきました。机講座を終えて今まで天気の事は晴れか雨か位しか気にせず山に入っていた事が怖くなりました。



11月8日(日) 実技：岩殿山 9:15~16:00



大月市秀麗富嶽十二景の岩殿山は晴れていれば富士山が綺麗に見える山です。期待しながら朝5時の天気予報を確認。天気図の韓国辺りには低気圧があり 30km/h で東へゆっくり進むようです…。明るくなってから空を見上げてみた。東の方は少し明るいが西の空はグレーで一面雲。そういえば、昨日、天気は西から東へ移りまして教えてもらった！・・・等と思いだしながら電車へ乗り込みました。大月駅に着くと早く着いた方達はレインスーツにザックカバーを付けて準備万端。私も初めてのレインスーツを着て登山に備えます。9:15 大月駅出発→9:55 登山口→10:45 岩殿山山頂→14:10 下山→16:00 大月駅小雨の中を出発。空は相変わらずグレー色の

乱層雲。登山道は雨と落ち葉でとても滑りやすく、いつもより慎重に歩きました。途中の鎖場は講師の方々ののおかげで怪我もなく無事に渡れ、改めて講師の技術や判断力は素晴らしいと感じました。今後も山を安全に楽しむために今回学んだ知識をもとにしっかりと準備して山に登りたいと思います。ありがとうございました。近年、天気予報はスマホで見られますが、原点に帰って天気図からこれからの天気が予想できればもっと山行に役立つはずで